

肝付町水産業新規就労支援助成金交付要綱

(目的)

第1条 この要綱は、肝付町の将来の水産業を担っていく能力があると認められる新規就業者へ向けた支援を行い地域の水産業を支える担い手漁業者を育成する。

(助成対象者の条件)

第2条 新規就業者等のうち、以下に定める各要件に該当する者で就業意欲が高く、将来地域の漁業を担っていく能力があると判断できる者。

- (1) 肝付町に住所を有する者
- (2) 鹿児島県漁業協同組合連合会が主催する研修（雇用型または独立型）を修了してから3年未満である者
- (3) 年齢が50歳未満の者
- (4) 町内漁協の正組合員
- (5) 今後継続して5年以上就業の意志がある者
- (6) 町税等の滞納がない者
- (7) その他必要に応じて町長が定める者

(助成額)

第3条 助成金の種類及び助成金の額は、次に定めるところによる。

- (1) 水産業新規就労支援助成金 1人当たり30万円

(助成金の交付申請)

第4条 新規参入者等のうち、助成金の交付を申請する者は、申請書（[別紙様式第1号](#)）に次の関係書類を添付し提出する。

- (1) 誓約書（[別紙様式第2号](#)）
- (2) 漁業協同組合からの推薦書（[別紙様式第3号](#)）
- (3) 個人情報保護の同意書（[別紙様式第4号](#)）
- (4) 助成金振込口座の写し
- (5) 鹿児島県漁業協同組合連合会が主催する研修を修了したことを証明できる書類
- (6) 納税証明書

(助成金の交付決定)

第5条 町長は、第4条に規定する申請書を受理したときは、速やかに内容を確認し、助成金の交付又は不交付を決定し、決定（不交付）通知書（[別紙様式第5号](#)）により申請者へ通知する。

(助成金の返納又は減額)

第6条 町長は、助成金の交付を受け、又は受けようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、交付決定を取り消し、当該助成金の全部又は一部を返還させることができる。

- (1) 助成金の交付を受けた当該年度を含めた5年以内に離職したとき。
- (2) 町税等を滞納したとき。
- (3) 偽りその他不正な行為により助成金の交付を受けたとき。

(雑則)

第7条 この告示に定めるもののほか、必要な事項は町長が定める。

附 則

この告示は、令和5年7月26日から施行する。